



農家の食卓風『食事処』～田舎料理を提供～



阿蘇市生活研究グループの会の有志15人は、昨年10月から、うなり茶屋運営協議会が運営する食事処を任せ、この夏も新メニューに腕をふるうなど、一品一品に阿蘇の風味を盛り込み、頑張っています。

阿蘇神社前にある「うなり茶屋」は、以前から宮地のまち活性のために使われてきた建物で、2階は伝承遊びの館として子どもたちなどに利用されています。

調理を担当する皆さん(写真)は、ほとんどが農家で、日ごろから自宅で採れた野菜を使って料理をしているベテラン揃い。さらに熊本県が認定する「くまもとふるさと食の名人」も数名いらっしゃいます。



「お気軽にお越しください！」

7月23日、これからの夏の観光シーズンに向け、県や市、商工会などの関係者を招き、新メニューの披露会を開催しました。試食を前に、協議会事務局の(株)まちづくり阿蘇一の宮・長尾会長は「『うなり茶屋』は田舎料理が食べられる店がふさわしいと、生活研究グループの皆さんに協力をお願いした。まだ開業から間もないので、ぜひ、皆さんに食べていただいて、いろんな意見を聞かせてほしい」と挨拶。会のメンバーも「郷土料理の説明などお客さんとの交流が楽しい。これからも皆で力を合わせ頑張り、一人でも多くの方に食べてもらいたい」と抱負を述べました。

【問い合わせ先】TEL 22-8181 一の宮インフォメーションセンター

▶「馬肉の揚げギョウザ」
「たかなめしのいなり」
などの新メニュー



◀「うなり茶屋」(阿蘇神社前)
営業時間10:00～16:00
(年中無休)
店内30人収容可能



テコンドーの樋口選手が日本代表でタイへ

シドニーオリンピックなど数々の世界大会で活躍するテコンドー選手、樋口清輝さん(内牧2区出身、26歳、韓国啓明大学在籍)が、8月9日からタイ・バンコクで開催される第24回ユニバーシアード競技大会への出場が決まり、市役所へ報告に訪れました。

今大会は来年の北京オリンピック出場の出場選考を兼ねた重要な大会で、日本からは樋口さん他、男女3人が出場します。樋口選手は4月、じん帯損傷で手術。6月まで練習が出来なかったということで今シーズン、マイナスな面もありますが、高校から現在も韓国留学する樋口選手の実力に期待したいところです。頑張れ、樋口選手!



安全で安心な阿蘇のまちに!

7月17日、国立阿蘇青少年交流の家で「阿蘇警察署管内における犯罪抑止等対策緊急会議」が阿蘇地区防犯協会連合会及び阿蘇警察署主催で行われ、関係者約50人が出席しました。

これは、行政、地域及び警察が一体となって、多発傾向にある犯罪と交通事故の抑止を推進し、「安全で安心な阿蘇のまち」を実現することを目的として開催されたもので、犯罪及び交通事故の概況説明などがありました。

阿蘇市・産山村管内においては、今年1月から6月までの刑法犯認知件数が124件、交通事故発生件数が585件で、いずれも昨年同期と比べて増加しています。

市民の皆さんも犯罪と交通事故の抑止にご協力ください。

